仙台パワーステーション操業差止裁判
決起シンポジウム

石炭火力発電を問う（仮）

関西電力と伊藤忠商事を親会社とする仙台パワーステーション（仙台PS）は、仙台港に11.2万kWの石炭火力発電所を建設し、地域住民の反対にも関わらず、10月から営業運転を開始しようとしています。様々な疾病を引起すPM2.5などの大気汚染物質を排出し、地球温暖化の原因である二酸化炭素（CO_2）も大量に排出する石炭火力の運転を黙って見ていることはできません！！そこで市民が立ち上がり、裁判を起こして操業差し止めを求めていくことにしました。
仙台PSの問題点、差止裁判の意義などをより多くの市民の方と共有できればと願い、本シンポジウムを企画しました。是非、ご参加下さい！！

日時

2017年
10月1日(日)
9:50～17:40
（ 9:30 受付開始）

参加無料

場所

東北大学
片平さくらホール
2F会議室
（片平キャンパス内）

（最寄駅）
青葉通一番町駅
五橋駅・仙台駅

お申込み方法は裏面へ

内容（予定）

最新の情報はウェブサイト（ http://urx.mobi/FAmQ ）をご覧ください。

第1部　石炭火力発電をめぐる差止裁判の課題と意義

◆基調講演　「公害裁判と環境保全」宮本憲一（滋賀大学名誉教授）

◆パネル・ディスカッション

大久保規子（大阪大学大学院法学研究科教授）／島村健（神戸大学大学院法学研究科教授）
宮本憲一（滋賀大学名誉教授）／長谷川公一（東北大学大学院文学研究科教授・司会）

第2部　石炭火力発電による健康被害

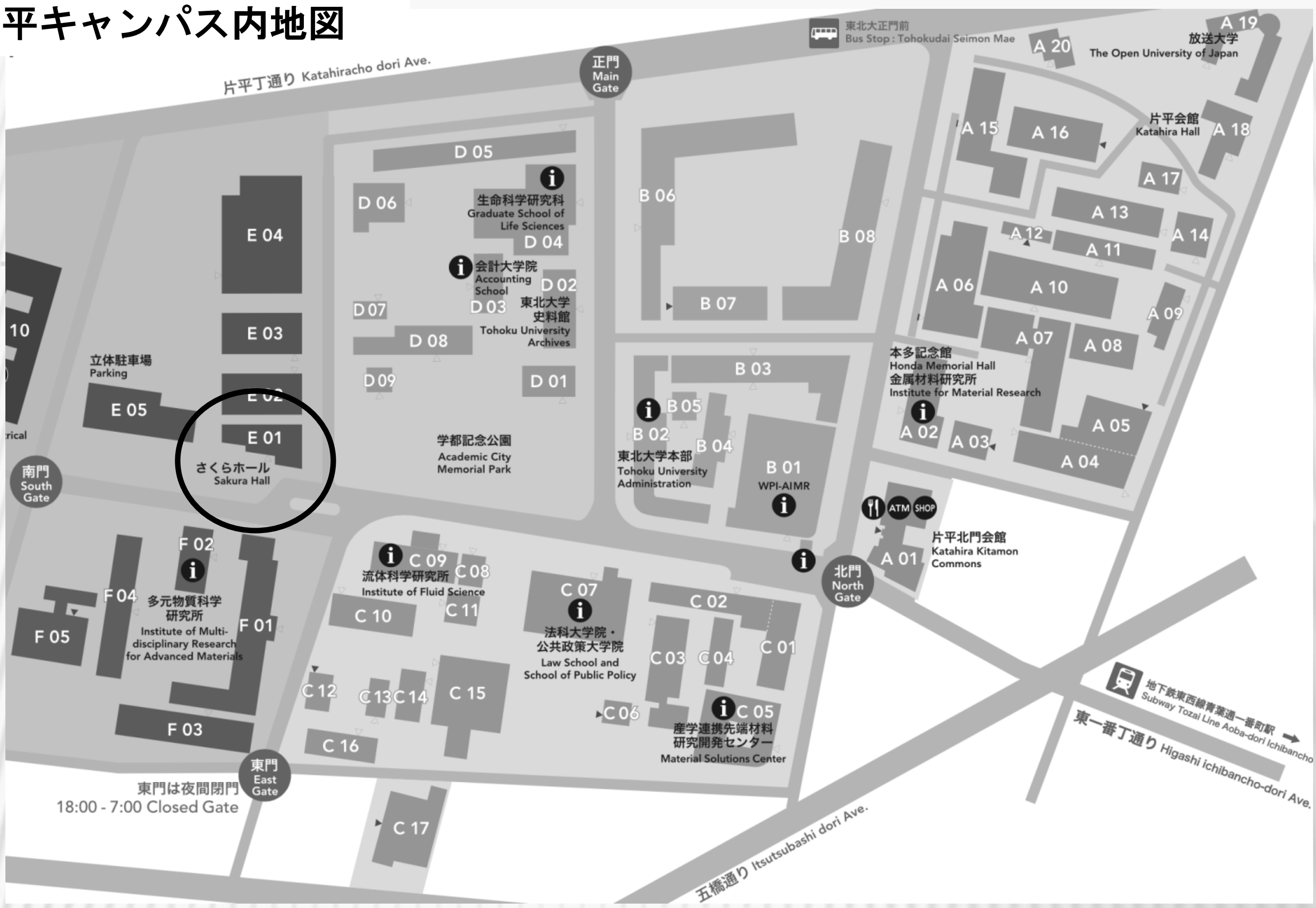
第3部　現地報告・石炭火力発電をめぐる現場から（千葉県、神奈川県など）

第4部　仙台パワーステーション差止裁判の意義

明日香壽川（東北大学東北アジア研究センター教授）／鈴木孝男（みちのくベントス研究所）
桃井貴子（気候ネットワーク）／ 高橋春男（仙台弁護士会公害対策環境保全委員会委員）
長谷川公一（東北大学大学院文学研究科教授・司会）

問い合わせ先：明日香壽川研究室 東北大学東北アジア研究センター/環境科学研究科
電話:022-795-7557　Email:asuka@cneas.tohoku.ac.jp
主催：仙台港の石炭火力発電所建設問題を考える会

片平キャンパス内地図



お申し込み方法

◆ウェブ：下記URL または右のQR コードのウェブサイトから
アクセスしてください。

http://urx.mobi/FAmQ

◆ FAX ：下記に必要事項を記入の上、03-3263-9463
（気候ネットワーク東京事務所）に送信してください。

（ふりがな） 氏名	（　　　　　　　　　　）
ご所属	
電話番号	
メールアドレス	
本企画で知りたいこと、 質問等	